

ふれあいビタミンあいのまち

うみ・そら・みどりと共に生きる

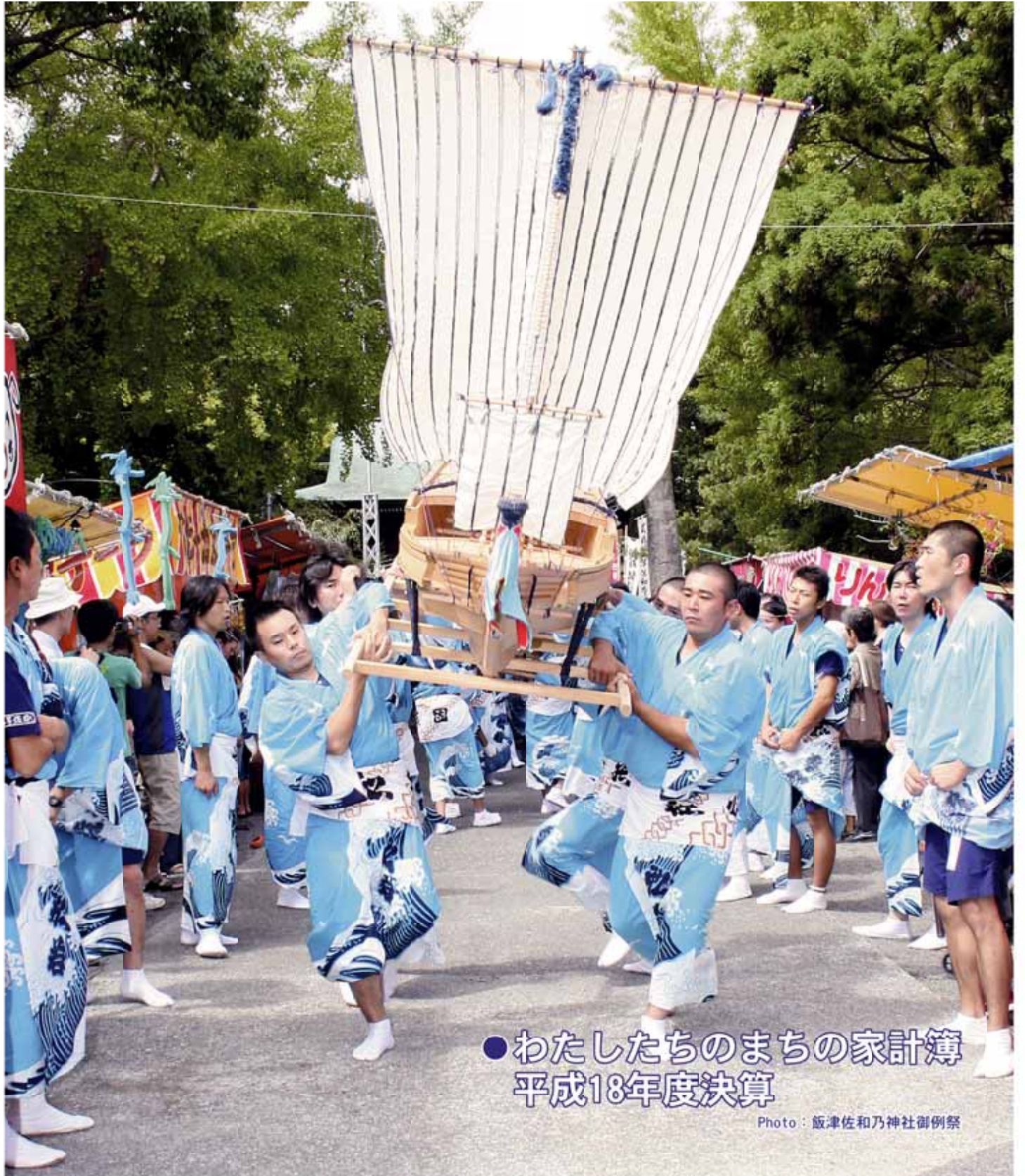


まきのはら



10/5日号

2007年(平成19年) vol.45



●わたしたちのまちの家計簿
平成18年度決算

Photo: 飯津佐和乃神社御例祭

わたしたちのまちの家計簿

平成18年度決算

平成18年度決算は、牧之原市としては合併後、初めての通年決算となりました。
 国の「三位一体の改革」による国庫補助金や交付税制度の見直しなどにより、厳しい状況ですが、必要事業を見極め市政を運営しました。

歳入総額 192億4,344万円

自主財源 (58.5%)	市税	78億 639万円
	個人市民税	19億3,053万円
	法人市民税	10億3,555万円
	固定資産税	40億7,159万円
	都市計画税	2億7,081万円
	軽自動車税	1億1,428万円
	市たばこ税	3億3,363万円
	平成18年度徴収率	93.4%
	繰入金	18億9,340万円
	繰越金	8億 996万円
	諸収入ほか	7億5,121万円
依存財源 (41.5%)	地方交付税	19億7,455万円
	県支出金	19億9,469万円
	電源立地促進対策交付金	10億5,929万円
	市債	15億3,620万円
	国庫支出金	5億9,555万円
	地方消費税交付金ほか	18億8,149万円



一般会計
 平成18年度の歳入総額は192億4,344万円、歳出総額は182億5,236万円、平成17年度に繰り越した事業の財源(96,100万円)を差し引いた8億9,498万円が翌年度への繰越金となっています。

歳入
 自主財源では、市税が前年度と比べ1.2%(89,995万円)増え、3年連続で増加しました。
 景気回復や定率減税が半分に上がったことにより市民税が増加。また、市税未納分の徴収強化のため、平成18年4月から納税推進室を設置したことなどにより、徴収率が改善されたことも増加の要因の一つでもあります。

歳出総額 182億5,236万円

平成19年度へ繰越 *繰り越した事業財源9,610万円を含む	9億9,108万円	
民生費	52億8,642万円	29.0%
相良総合センターい〜ら		
建設関係費	20億5,160万円	
障がい者への福祉費	5億3,622万円	
児童扶養手当・児童手当等	4億4,665万円	
生活保護費(扶助分のみ)	8,363万円	
衛生費	30億6,460万円	16.8%
榛原総合病院組合負担金	7億 638万円	
吉田町牧之原市広域施設組合負担金	7億 533万円	
牧之原市御前崎市広域施設組合負担金	4億7,377万円	
合併浄化槽設置補助	1億2,128万円	
総務費	24億3,129万円	13.3%
公債費	20億6,727万円	11.3%
教育費	15億5,238万円	8.5%
学校施設耐震化事業	9,335万円	
土木費	12億9,701万円	7.1%
農林水産費	11億4,974万円	6.3%
商工費ほか	14億 365万円	7.7%
企業立地対策費	2億 9万円	



歳出
 依存財源では、相良総合センターい〜らの建設に電源立地促進対策交付金が交付され、県支出金が前年に比べ大幅(2億9,335万円増)に増加しました。
 一方、災害復旧事業や小学校体育館耐震化などの事業量が減少したため国庫支出金が減少。また、起債事業の厳選により、市債発行が抑制され、市債が2億3,360万円の減少となりました。

民生費が前年度よりも大幅に増加したのが特徴です。相良総合センターい〜らの建設や、児童手当支給対象が小学校卒業まで拡大されたことなど、全体で2億7,459万円の増加となりました。
 また、公債費は平成17年度以前に借りた市債の元金の償還額が増えたため、6,770万円の増加となりました。

決算歳入に関する用語説明

- 自主財源
市税や施設使用料、各種手数料など、市が自ら調達できる財源。歳入全体に占める自主財源の割合が高いほど、自主性と安定性のある市政運営ができます。
- 依存財源
市債や国・県により定められた額を交付されたり割り当てられたりする財源のことです。地方交付税・国庫支出金・県支出金などがあります。
- 繰入金
積立基金や特別会計からの繰り入れ
- 繰越金
前年度からの繰り越し
- 諸収入ほか
使用料や手数料、財産収入など
- 地方交付税
自治体間の財源調整のため、国から交付される財源
- 県支出金
県から交付される負担金や補助金など
- 市債
必要な事業のために借りる財源(借金)
- 国庫支出金
国から交付される負担金や補助金など



一方、前年度、大きな割合を占めていた衛生費は、さらさら子生れ温泉の建設や榛原総合病院に対する負担金が減り、9億3,258万円の大幅な減額となっています。
 そのほか、事業の厳選により歳出の抑制に努めました。

平成18年度特別会計・企業会計(水道事業)決算

●特別会計決算

会計目	歳入	歳出	内 容
国民健康保険	49億1,754万円	46億7,659万円	加入者は、9,522世帯(前年度比+69)2万2,236人(同-255)という状況です。 高齢化や生活習慣病などによる医療費の増加に伴い、市国保が負担する保険給付費も増えています。翌年度から特定検診・特定保健指導の推進が始まり、医療費の抑制が期待されます。
老人保健	43億781万円	42億4,394万円	平成14年の制度改正により、受給対象者の年齢が引き上げられたため、制度改正以後、対象者は減少の傾向にあります。これにより歳出額は、前年度より減額となりました。 今後、一人当たりの医療費の適正化を図ることが大切になります。
介護保険	30億9,020万円	28億7,158万円	制度改正や事業計画の見直しにより、65歳以上の方の保険料標準額が月額3,600円となりました。 この中で、介護が必要にならないよう地域支援事業の実施が義務化され、地域包括支援センターの設置や、さまざまな介護予防関係の事業が行われました。
土地取得	1,774万円	1,774万円	平成18年度は、新たな用地取得はありませんでした。 平成9年度から平成11年度に取得した「緑と文化の丘公園整備事業(大沢・菅ヶ谷)」に係る用地先行取得借入金の元利償還を行いました。
農業集落排水	1,211万円	1,139万円	笠名地区で稼働している下水道事業で、現在63戸が使用しています。 主に汚水処理施設の維持管理費と施設整備のために借り入れた費用の返済分を支出しました。

●企業会計(水道会計)決算

	収 入	支 出	内 容
収益的収支(税抜金額)	10億7,439万円	10億7,404万円	安全でおいしい水の提供のため、上水道の維持管理のほか、老朽管の布設替や県などの道路建設改良事業に合わせた配水管新規布設などを行いました。 なお、資本的収支不足額2億9,710万円については、建設改良積立金処分金、当年度分消費税資本的収支調整額および過年度分損益勘定留保資金から補てんしました。
資本的収支(税抜金額)	1,226万円	3億936万円	

市債と財政調整基金



市の借金である市債残高は、道路や体育館などの施設整備のために増えてきましたが、事業の厳選を行った結果、平成18年度はわずかですが減少しました。また、市の貯金である財政調整基金は、収入の不足を補うために年々減ってきましたが、平成18年度は若干の積み増やしをすることができました。しかし、依然として厳しい状況です。

平成19年度実質公債費比率

平成19年度における「実質公債費比率」が発表され、県平均14.2%に対し、牧之原市は県下市町で最も高い数値21.4%となりました。

実質公債費比率とは
借金の返済による市町の財政負担を客観的に示すもので、市町が自由に使えるお金のうち、どれだけ市全体の借金返済に使われているかを示す財政指標です。

実質公債費比率が18%を超えると、「公債費負担適正化計画」

画(適正な借金返済計画)を作った上で、県に許可をもらわないと新たな市債の発行ができなくなります。もし、25%を超えると、一部の市債が認められず、自主的な財政運営が制限されます。

昨年よりも上昇したのはなぜ
昨年に引き続き、市債発行許可の目安である18%を上回りました。

公債費が増加した主な理由は、平成14年度、平成15年度に借り入れた事業の元本償還分8354万円、一部事務

組合で運営している榛原総合病院の改築事業の返済金1億5170万円、県営土地改良事業(牧之原畑舎)への負担金1415万円などが増えたことによりです。

今後の対応は
「公債費負担適正化計画」では、平成27年度までに18%未満へ引き下げることをしており、その計画が早期に達成できるよつ、今後の市債借入れを抑制することも、集中改革プランに基づく行政改革などを推進します。

数字で見る財政状況

経常収支比率 86.2%
(平成17年度 84.9%)

維持管理費など毎年度必ず支払う経費に対し、市税のように毎年度入ってくる使い道が自由な財源の割合です。75%以下が望ましいですが、全国平均も90.2%と増加しています。

財政力指数 0.884
(平成17年度 0.829)

地方公共団体の財政力を示しています。この指数が高いほど、財政が豊かさを表します。全国平均は0.52です。

市債残高と実質公債費比率の計画



●問い合わせ
財政課 前田 ☎ (23) 0054



地域の担い手、働き手 若者をどう育てるか

『しずおか学舎』シンポジウム

9月15日、相良総合センターいっくらで「しずおか学舎」シンポジウムが静岡新聞社との共催で開催され、市民ら480人が参加しました。
 このシンポジウムは、職業教育について考えようというもの。静岡大学興直孝学長や相良高校長、企業代表者などがパネラーを、また静岡新聞社の原田誠治常務取締役がコーディネーターを務め、白熱した議論が展開されました。



消費生活トラブルから お年寄りを守ろう

『市消費者協会・消費生活出張講座』

牧之原市消費者協会では、9月5日に寄子公民館、9月11日に牧之原コミュニティセンターで、消費生活出張講座を開きました。
 これは、お年寄りを悪質商法などから守ろうと、老人会などの地域の方を対象に開かれたもの。日常生活で起こりそうなトラブルの事例について、消費者協会員が作成した紙芝居を使って、お年寄りに予防を呼びかけました。



プロからの指導に 充実した表情を浮かべ

『プロが教えるテニス教室』

榛原総合運動公園べりんはるテニスコートで9月18日、プロが教えるテニス教室が開かれました。
 これは、10月14日から市内で開催される「牧之原国際テニス大会」を前に行われたもので、元全日本チャンピオンの古橋富美子プロなどが指導を行いました。
 参加者たちは、プロからの指導を受けて充実した表情を浮かべていました。



感謝の気持ちを込めて 高齢者の長寿を祝う

『敬老事業 記念品配布』

市では、市職員が80歳以上の高齢者宅を訪れ記念品を配布し、敬老事業として長寿を祝いました。
 このうち、9月7日には市長が丹所キヨさん（大江山）と村松キシさん（勝田）を訪ね、記念品と子生れ温泉から寄付された温泉利用券を手渡しました。
 また、今年には77歳以上80歳未満の方には、小学生が感謝の気持ちを込めて作成したはがきが郵送されました。



好き嫌いなく食べて 健康なうんちを出そう

『市食推協・食育のはなし』

牧之原市健康づくり食生活推進協議会では9月18日、坂部保育園児を対象に「食育のはなし」をしました。
 これは、食育の大切さをうんちの状態を通して知ってもらおうと開かれたもの。何を食べれば健康なうんちが出るか、また何が不足すると不健康なうんちが出るかをエプロンシアターと紙芝居で園児に話すと、園児たちは興味深げに聞いていました。



全国大会での活躍を 力強く宣誓

『障害者スポーツ大会壮行会』

「全国障害者スポーツ大会」壮行会が9月13日、市役所棟原庁舎で開かれ、増田勇也さん（波津）と村松玄さん（勝田）が出席しました。
 この大会は、10月13日から秋田県で開催されるもの。増田さんはサッカー、村松さんは卓球で出場します。
 壮行会では、それぞれから全国大会に向けての意気込みが力強く、市長に述べられました。

全国茶品評会で マルサダ製茶が農林水産大臣賞

市内から8年振り
農林水産大臣賞を受賞

全国の茶生産者が品質の出来映えを競う「全国茶品評会」が、8月28日から31日までの4日間、滋賀県甲賀市で開かれました。

全国茶品評会深蒸し煎茶の部 市内の入賞者

1等1席	マルサダ製茶株式会社
1等5席	牧之原丸牧茶農業協同組合
2等8席	有限会社ヤマセン
3等2席	JAハイナン青壮年部榛原支部
3等16席	茶ぐりん深蒸し研究会

品がありました。このうち、深蒸し煎茶の部には115点が出品。審査の結果、大寄のマルサダ製茶が、市内から8年振りとなる最高位の農林水産大臣賞（一等一席）に輝きました。

市長に喜びを報告 「まさか取れるとは」

農林水産大臣賞の受賞を受けて、マルサダ製茶の浅井清社長らが9月3日、市役所榛原庁舎を訪れ、市長に喜びを報告しました。



喜びを市長に報告する浅井社長(中央)

「まさか取れるとは」と受賞の喜びを述べると、西原市長は「市内から、久しぶりに農林水産大臣賞が出て、大変うれしい。荒茶生産量日本一の市としても誇りに思います」と祝福しました。

表彰式は、11月25日に滋賀県甲賀市で開催される「全国お茶まつり」の式典で行われます。

●問い合わせ お茶振興課 原木 ☎(53) 2621

生活情報 あれこれ

募集

吉田町牧之原市 広域施設組合消防職員

- 募集人員 若干名
- 受験資格 日本国籍を持ち、地方公務員法第16条に該当しない方で、次に該当する方
- ▼昭和58年4月2日から昭和63年4月1日までに生まれた方で短大卒業(見込みを含む)以上の方
- ▼昭和58年4月2日以降に生まれた方で、高等学校を卒業、または平成20年3月31日までに卒業見込みの方(ただし、大学・短大卒業、見込み者は除く)
- 第1次試験日 11月4日(日)
- 試験会場 吉田町役場
- 試験内容 一般的知識の択一試験(マークシート方式)
- 申込方法 吉田町牧之原市広域施設組合事務局および消防本部に備え付けの申込書と市販の履歴書に必要事項を記入し、受験者本人が提出する
- 受付期限 10月22日(日)
- 申込先 吉田町牧之原市広域施設組合事務局(清掃センターさんあーる内) 浅岡 ☎(24) 1000

運転ボランティア

- 障害者手帳を持っている方など、一人では外出が困難な方の通院などを援助する運転ボランティアを募集します。
- 募集条件 次のすべてを満たす方
 - ▼市内に在住在勤の70歳未満の健康な方
 - ▼普通運転免許を取得している方(ただし、初心者を除く)
 - ▼運転ボランティア講座を受講できる方(2回開講予定)
 - 申込方法 電話で申し込む
 - 募集人員 10人
 - 募集期限 10月31日(日)
 - 申込先 運転ボランティアどこでもカー事務局 ☎090(7691)1788

日本版デュアルシステム 訓練電気技術科学生

- 電気技術者に必要な知識や技能を学び、資格を取得することを目標とします。
- 取得可能資格 ▼電気主任技術者(第3種) ▼電気工事士(第1種・第2種)
 - 訓練期間 2年間
 - 授業料 19万5000円(前期分)
 - *教科書や作業服などの諸経費が別途必要

お知らせ

決算審査および 定期監査結果の公表

牧之原市の平成18年度決算審査結果および平成19年度定期監査結果が、市役所両庁舎の情報公開コーナーやホームページでご覧いただけます。

●問い合わせ 監査委員事務局 松下 ☎(23) 0066

☎ http://www.city.makinoharashizuoka.jp

信漁連の窓口業務が 御前崎支所に

静岡県信用漁業協同組合連合会では、10月15日から相良支所と地頭方支所を御前崎支所へ統合します。

これにより、市税や水道料の納付などの窓口業務は、御前崎支所で取り扱われることとなります。

資源回収の日

ごみの排出量削減やリサイクル促進のために、ご協力を願います。

期日	実施団体
10月14日(日)	片浜小学校PTA 地頭方小学校PTA 川崎小学校PTA
10月21日(日)	相良小学校PTA 菅山区環境事業
11月4日(日)	勝間田小学校PTA

●問い合わせ 環境課 矢部 ☎(53) 2609

お茶体験講座

喫茶楽塾

緑茶パーティーの楽しみ方



日本茶の新しい楽しみ方を、より多くの皆さんに知ってもらおうと「喫茶楽塾」を開講します。

この塾では、毎日の暮らしの中で「自分らしく」日本茶を演出する楽しみ方や、緑茶の隠れた魅力が日本茶インストラクターが教えます。

また、日本茶パーティーを実際に開き、日本茶の本物の魅力が肌で感じられる提案型体験講座です。

日本茶の新しい楽しみ方を見つけてみませんか。

日時 次のいずれかの回を選択

①	10月25日(木)	午後2時 ~ 午後4時
②	10月25日(木)	午後6時30分 ~ 午後8時30分
③	10月26日(金)	午前10時30分 ~ 午後0時30分
④	10月26日(金)	午後2時 ~ 午後4時
⑤	10月27日(土)	午前10時30分 ~ 午後0時30分
⑥	10月27日(土)	午後2時 ~ 午後4時
⑦	10月28日(日)	午前10時30分 ~ 午後0時30分
⑧	10月28日(日)	午後2時 ~ 午後4時

- 会場 相良総合センターい〜ら
- 応募方法 電話か電子申請で申し込む(電子申請は9分上段を参照)
- 参加費 無料
- 定員 各講座28人(応募者多数の場合は抽選)
- 応募期限 10月12日(日)
- 問い合わせ お茶振興課 原木 ☎(53) 2621

**国の行政の問い合わせは
行政相談へ**

10月15日から10月21日まで
「秋の行政相談週間」です。

行政相談委員が、国の行政
に関する住民の皆さんの苦情
や要望などを聞き、解決の促
進を図るのが行政相談です。

*行政相談日は本紙毎月20日
号暮らしのカレンダーを「覧
ください」

●問い合わせ 秘書政策課
八木 ☎(23) 0052

屋外広告物講習会

新たに屋外広告業を営もう
とする方などを対象に、講習
会を開催します。講習修了者
は、屋外広告業登録制度にお
ける業務主任者になります。

●日時 11月15日(木) 午前9
時～午後4時40分

●会場 県産業経済会館(静
岡市葵区)

●定員 140人(申込順)

●申込期限 10月15日(月)

*申し込み方法は問い合わせ
ください

●問い合わせ ▼静岡県都市
住宅部都市計画室 ☎054

(221)3490 ▼静岡県県
屋外広告協会 ☎054(2

52) 5222

**若年者等合同就職面接会が
開かれます**

●日時 10月15日(月) 午前10
時～午後4時

●会場 グランシップ(静岡
市駿河区)

●対象 平成20年3月31日ま
でに大学などを卒業見込みの
方(中・高卒業見込みの方を除
く)および35歳未満の求職者

●内容 県内企業約150社
の人事担当者との面接・選考
●参加企業 県のホームペ
ジで公開されます

*履歴書を複数枚持参の上、
直接会場にお越しください

●問い合わせ 県産業部雇用
推進室 ☎054(221)

2825
▶ <http://youngjobpre.shizuoka.jp/>

**10月は
労働保険適用促進月間**

事業主の皆さん、労働者を
一人でも雇用していただければ保険
加入が義務付けられています。

労働保険加入状況の確認を
お願いします。

●問い合わせ 静岡労働局労
働保険徴収課 ☎054(2

54) 6316

**クレジット・サラ金
110番**

クレジット・サラ金に関す
る無料相談が、電話および面
接で受けられます。

●日時 10月20日(木) 午前10
時～午後7時

●会場 静岡県司法書士会館
(静岡市駿河区)

●問い合わせ 静岡県司法書
士会 ☎054(289) 3
705

**第三級アマチュア無線技士
養成課程講習会**

●日時 12月16日(日) 午前8
時10分～

●会場 相良公民館(須々木)

●受講資格 第四級アマチュ
ア無線従事者免許取得者

*詳細は問い合わせください

●問い合わせ 榛南無線電器
☎(52) 2393

イベント

細江地区文化祭

細江地区の皆さんが、日ごと
製作・学習したものが展示さ
れます。

**親子で人形劇を
観ませんか**

人形劇団「わにこ」による
人形劇が上演されます。親子
で楽しいひとときを過ごしま
せんか。

●日時 11月13日(日) 午前10
時30分～午前11時30分

●会場 総合健康福祉セン
ターささなか2階会議室

●入場料 無料

●定員 未就園児親子80組

●整理券配付 10月16日午前
9時から、子育て支援セン
ター榛原(総合健康福祉セン
ターささなか)、子育て支援セ
ンター相良(相良総合セン
ターいっしょ)で配布します

●問い合わせ 子育て支援セ
ンター榛原 加茂川 ☎(22)

0174

**里親になりませんか
10月は里親月間**

子どもは、温かい家庭で
育つてこそ人間的な成長がで
きます。しかし、児童虐待や
経済的な理由などにより、家
庭で養育できない子どもが増
えています。

そのような子どもを温かく
受け入れてくれる里親家庭を
探しています。

●日時 10月20日(木)・21日(日)
午前9時～午後9時(最終日
は午後8時まで)

●会場 細江コミュニティセ
ンター

●展示物 絵画、写真、水墨
画、書道、手工芸など

*そのほか体験コーナーもあ
ります

●問い合わせ 細江コミュニ
ティセンター ☎(22) 72
10

長島ダム接湖まつりツアー

●期日 11月25日(日)

●会場 長島ダム周辺(川根
本町)

●対象 志太榛原地区、菊川
市、御前崎市に在住の方

●内容 ミス터리トンネル
ウォークや長島ダム見学など

●申込方法 電話またはFA
X、メールで申し込む

●参加費 一人500円

●定員 120人(先着順)

●申込期間 10月15日(月)～10
月31日(水)

●申込先 大井川長島ダム流
域連携協議会事務局(鳥田市
企画課) ☎0547(36)71

20 ☎0547(34)1425

☎kaku@city.shimada.shizuoka.jp

一日里親体験みかん狩り

里親家庭の子どもと一緒に、
みかん狩りをして、楽しいひ
とときを過ごしませんか。

●日時 11月3日(日) 午前10
時～午後3時

●会場 柑康園(岡部町)

●申込方法 電話で申し込む

●参加費 無料

●申込期限 10月25日(水)

●申込先 中部地区里親会事
務局 ☎054(286) 9
236

**榛原ふたば幼稚園
子育て講座**

読書の秋です。絵本について
のお話を一緒に聞きましょう。

●日時 10月27日(木) 午前10
時30分～午前11時45分

●会場 榛原ふたば幼稚園
(静波)

●テーマ 「絵本の選び方、読
み聞かせ方」

●講師 桑原公美子さん(東
海大学短期大学部)
*託児希望の方は申し出くだ
さい

保健・子育て

**児童手当を指定口座へ
振り込みます**

6月分から9月分までの児
童手当を、10月10日に指定口
座へ振り込みます。

●問い合わせ 子育て支援課
羽田 ☎(23) 0073

お父さんと一緒に遊ぼう

●日時 10月20日(木) ▼1歳
未満親子 ☎午前9時30分～午
前10時30分(バスケット持参)

▼1歳以上親子 ☎午前10時30
分～午前11時30分

●会場 ▼子育て支援セン
ター榛原(総合健康福祉セン
ターささなか) ▼子育て支援
センター相良(相良総合セン
ターいっしょ)

●申込方法 子育て支援セン
ター榛原(総合健康福祉セン
ターささなか)または子育て支
援センター相良(相良総合セン
ターいっしょ)で直接申し込む

●定員 各支援センター20組

●問い合わせ 子育て支援セ
ンター 加茂川 ☎(22) 0

174

**すずき幼稚園では
園庭を開放しています**

●開放日 月・水・金曜日(祝
日は除く)

●開放時間 午前9時～午後
3時

●問い合わせ すずき幼稚園
赤堀 ☎(52) 0567

**お店独自の
優待・特典受けられます！**

～しずおか子育て優待カードの有効活用を～

子どもと一緒に買い物や飲食などに出かけたとき、
しずおか子育て優待カードを県内の協賛店舗で見せる
だけで、そのお店が独自に決めた優待・特典が受けら
れます。

協賛店舗は、市ホームページでご覧いただけます。
また、県内の協賛店舗を知りたい場合は、県ホームペ
ージをご覧ください。

市 ☎ <http://www.city.makinohara.shizuoka.jp/>

県 ☎ <http://www.pref.shizuoka.jp/kikaku/ki-240/>

●問い合わせ 子育て支援課 羽田 ☎(23) 0073



表紙の写真



9月15日から17日までの3日間、飯津佐和乃神社(波津)の例祭が行われました。

中日となる16日には、御輿に乗せられたご神体が地域を巡る「御輿渡御」や県の無形民俗文化財に指定されている「御船神事」などが行われ、大変にぎわいました。

写真は、神社を出発する御船の様子。船若と呼ばれる青年たちが、船を操り波間を行き交う千石船の様子を力強く表現しています。

集まれ!

まきのほら

KIDS

ながた おうか
永田 杏花ちゃん(1歳)



平成18年4月28日生(川崎)

お姉ちゃんに追いつけ追い越せ頑張る毎日♥元気に大きくなあれ!

いけだ まお
池田 舞央ちゃん(1歳)



平成18年2月6日生(大沢)

お兄ちゃんとお姉ちゃんが大好き♥毎日いっぱい遊んでくれるよ!

やべ ゆうり
矢部 友梨ちゃん(1歳)



平成18年9月8日生(大沢)

ほいくえん だあーいすき♥
きょうは おともだちとなにしてあそぼっかなあ?

まつざか はな
松坂 羽奈ちゃん(1歳)



平成18年3月25日生(細江)

賑やかな所が大好きな
元気な女の子です。

やまざき さり
山崎 早莉ちゃん(1歳)



平成18年9月9日生(波津)

まねっこ大好き♥
なかなかの芸達者です

KIDS

次回の募集は...

12月5日(水) 8:15~
掲載希望のキッズを
受け付けます。

- 申込資格
牧之原市内に住んでおり、掲載時点で4歳未満のキッズに限ります。
- 問い合わせ
☎(23)0044(情報発信課)



トピック pick up!

国や中部電力が市民に説明 プルサーマル計画説明会

相良総合センターい〜らで9月17日、市主催の「プルサーマル計画説明会」が開かれました。

これは、今後、中部電力浜岡原子力発電所で予定されているプルサーマルの導入計画や原子力発電所の地震対策について、市民の皆さんに知ってもらおうと開かれたもの。国の資源エネルギー庁と原子力安全・保安院の担当者、中部電力の担当者が説明を行いました。

国からは「原子力発電の必要性について」「プルサーマルの設置許可までの経緯」が、また中部電力からは、「新潟県中越沖地震に伴う浜岡原子力発電所の状況について」の説明がありました。

会場に集まった市民からは、「東海地震に関する公開討論会の開催を」などの要望が出されました。今後、市では国などに対し、関係4市での地震に関する討論会の開催を要請していきます。



プルサーマル計画について質問をする市民

プルサーマルとは

プルトニウムとサーマルリアクター(軽水炉)からできた和製英語。プルトニウムとウランを混ぜたMOX燃料を、通常の原子力発電所(軽水炉)で利用することをプルサーマルといいます。